

事業所名

放課後等デイサービス リアン府中白糸台

支援プログラム

作成日

2025 年

2 月

23 日

法人（事業所）理念	法人：【第三の居場所として子どもが笑顔で過ごせるように】自宅や学校以外で子どもが安心及び安全に過ごせる第三の居場所として、子どもの笑顔を守り、利用者主体の意思決定を尊重します。【保護者とともに子どもの未来を創る】すべての活動を通して、子どもたちが楽しみながら社会性を育み、将来に向けて社会に対応できるスキルを身につけて、子どもの未来がより楽しく明るいものであるように保護者とともに子どもの成長を見守っていきます。								
支援方針	個々の障害特性を踏まえた上でみんなでできることを探し、目の前の子ども達に合った目標を設定・活動を提供しながら成長を促していく。								
営業時間	13 時	30 分	から	18 時	30 分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	健康状態の維持と改善：登所持の手洗いに始まり子供たちの健康状態を把握し予防ケアを実施している。 生活習慣やリズムの形成：タイムスケジュールに沿って生活できるように声かけや絵カード等で提示を行う。宿題に関しても自分で取り組む時間を見つけて実施していき、見通しを持って行動に移せるように支援を行う。トイレの自立を支援し、保護者や学校と連携してその発達段階に必要な介助を行っている。 基本的な生活スキルの向上：課外活動での外食でマナーの習得、買い物体験では近隣の駄菓子屋などでの買い物をしている。身だしなみチェック（身辺整容の確認）をする時間を設けている。							
	運動・感覚	基本姿勢と動作能力の向上、移動にかかわる能力の向上、および獲得している動作と感覚の協調を促す： 外部講師による体操、ダンス、ヨガ、リトミックや運動遊び（トランポリン・バランスボール・飛び石・キッズトンネルなど）で楽しみながら身体機能の向上や視覚・聴覚・触覚等の感覚と運動の協調の練習をしていく。また外出時の公園遊びやプール等でも楽しみながら身体全体の運動能力の向上を促していく。微細運動（アイロンビーズ、プラ板、なぞり書き・楽器を使ったリズム遊び）などの活動を通し手先の巧緻性の向上や感覚の発達を促す。							
	認知・行動	認知の特性についての理解と対応： 「はじまりのかい」では絵カード等の視覚支援ツールを用いて一日の予定を確認し、行動に見通しを持てるようにしている。室内遊び後の片付けの時間では音楽をかけて今が何をやる場面かを分かり易く伝え、切り替えを促している。室内遊びや専門的個別支援でパズルや型はめ等を行い、視知覚認知力を高めている。 対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習得： 季節の変化への興味などの感性形成のための公園への外出や季節の創作を実施している。							
	言語 コミュニケーション	子どもの特性や状況に応じたコミュニケーション方法を獲得する： 感情や行動のコントロールに焦点を当て、子供たちが状況に応じて適切に反応できるように支援する。具体的には必要に応じて絵カードやマカトンサインを使い理解や表現を助けたり、要求場面等で子ども自身の表出を引き出してから対応することにより、積極的な子どもからの表出を促している。 コミュニケーション手段の選択と活用：子どもの発達段階に合わせ、文字を書く、読むの活動を通じて文字に対する理解と表現力を高めている。おわりの会で、一日の感想や楽しかったことなどを聞き、言語表出を促している。							
	人間関係 社会性	他者との関わり(人間関係)の形成、遊びを通じた社会性の発達： 集団遊びや協力ゲーム（玉入れ、風船バレー、ボール運びなど）を通し、役割分担やルールを理解して他者と協力して活動する体験を提供している。 自己の理解と行動の調整、仲間づくりと集団への参加を促す： 日頃の自由時間において、ブロックをしたり、おもちゃで遊んだり、ごっこ遊びをしたり、トミカ・カードゲームをしたり異年齢での交流の場を提供し、物の貸し借りや力加減・距離感からくるトラブルなどにスタッフが間に入り、適切なやりとりやマナー、声の大きさや振る舞い、対人関係上必要なスキルなどを教えたりしている。また、外出活動を地域行事への参加を通じて、社会的な役割と集団行動になれ、社会性を高める。							
家族支援	児童の発達、支援内容、家庭支援、集団生活、きょうだい児、制度等、家族のニーズに応じた相談援助を行う。				移行支援		ライフステージの切り替えを見据え、必要に応じて中学校や高校との情報交換を通じて連携をしていく。また、放課後児童クラブ等と併行利用している場合において、必要に応じて併行利用先の学童と連携をする。		
地域支援・地域連携	必要に応じて学校・医療機関と連携（情報交換・調整）、支援方法、環境調整等に関する相談援助の取り組みを行う。				職員の質の向上		事業所内研修（初任時研修、BCP研修、感染症対策研修、虐待防止（身体拘束）研修、など）や、療育方法や制度等に関する新しい情報の回覧等を実施している。		
主な行事等	・季節のイベント（初詣、節分・夏祭り・ハロウィンパーティー・クリスマス会）・お誕生会・お買い物体験・クッキング ・お出かけ：多摩六都科学館、立川防災館、江戸東京たてもの園、町田リス園、多摩動物公園、バネッセスタードーム(プラネタリアム) 地域の公園、福祉センターでの音楽会、利用児の通う特別支援学校の文化祭への参加、等								